米

秋田県　秋田屋（株）
『コメ（玄米）をシンガポールへ』

【主な品目】

コメ（玄米）

【主な輸出先国・地域】

シンガポール、イギリス

【輸出取組の概要】

- ◆ 秋田屋（株）は平成26年に樽見内営農組合（横手市）とコメ卸売業（有）フジタプランニング（兵庫県）が共同出資し、玄米を輸出する会社として設立。
- ◆ 日本産の高品質な白米を販売するためシンガポールで現地精米を実施し、競合他社との差別化を図る。
- ◆ 農林漁業成長産業化ファンドの活用による輸出力強化。

【輸出実績】（平成20年度より輸出開始（樽見内営農組合））

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
平成28年度	―	84	通年
平成27年度	―	70	
平成26年度	―	46	

【現地精米したコメ】

【取り組む際に生じた課題】

- 輸出規則・規制に関する情報の不足。
- 輸出に関するノウハウの習得。
- 輸出米ルートの確立。

【生じた課題への対応】

- 国内の輸出業者との連携。
- 輸出相手国バイヤーとの信頼関係の構築　（産地PRに水田圃場、作業場視察）。
- 出資による資本金の増資により信用力の強化。

【現地精米施設（シンガポール）】

【対応の結果】

- 計画的な輸出の実現。
- 流通コストの削減と常時新鮮な白米を供給することにより販売量の拡大。

【今後の課題・展望】

- 東南アジアを中心に日本産米の輸出を拡大→将来的には200トンを目指す。

【活用した支援・施策】 農林漁業成長産業化ファンド「東北6次産業化サポート投資事業」
シンガポールフード＆ホテルアジア2016へ参加

【連絡先】 担当者名：渡部一男、TEL：0182-38-8172